

熟練技能者に宮城さん

中央職能協 「後輩に伝えたい」

県内4人目

二〇〇八年度の前期高度

熟練技能者認定証書授与式

が十七日、県庁で行われ、

金属製品の板金加工に携わ

っている宮城照夫さん(五三)

に県職業能力開発協会の仲

里政幸会長から認定証が贈られた。県内から四人目。

宮城さんは金属製品製造

や、廃食用油からの燃油再

生装置などを手がける日進

(西原町、津嘉山貞雄社長)

の工場長を務める。板金加工に携わっており、その中でも特にゆがみが生じやすいステンレス加工において独自の溶接方法を有していることなどが評価された。

仲田秀光県観光工部長

は「昨今は情報化が進んでいるが大事なのは人間の技術。今後も技術を磨き、熟練の技術を後輩に伝えてほしい」と激励した。認定証を手にした宮城さんは「大変ありがたい。今後は技術に磨きをかけるだけではなく後輩に技術を伝えていきたい」と語った。



熟練技能者の認定証書を受けた宮城照夫さん(前列中央)、日進の津高山貞雄社長(同左)、県職業能力開発協会の仲里政幸会長(同右)ら。17日、県庁